

日本学術会議 IAH 小委員会（第24期・第2回）議事録

1. 開催日時：2018年10月15日（日）10:00～11:00
2. 開催場所：大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 総合地球環境学研究所
3. 出席者：近藤昭彦、谷口真人、嶋田純、杉田文
4. 議事概要

益田委員が海外出張中につき、本小委員会が成立していることを確認の後、議事に入った。

1) 前回議事録の確認

- ・前回議事録を確認した。
- ・宮越昭暢氏（産業総合技術研究所）、柏谷公希氏（京都大学）に新委員を依頼する手続きを開始することとした。

2) IAH2018 を踏まえた IAH 小委員会の対応

- ・2018年度末に向け、IAH Japanese Chapter の役員改選選挙が予定されており、会長1名、副会長2名、幹事1名、ECHN(The Early Career Hydrogeologists' Network)代表2名を選出する予定であることを確認した。
- ・IAHの開催地は今後、Spain, Belgiumが予定されており、その後、中国・日本などアジアでの開催がありうる。アジア開催にそなえてアジアにおける会員数を増加させたい。その方法として Italian Chapter でおこなっている会費補助は Japanese Chapter では財政的に難しく、他の方法を模索する。また、その基礎データとして、国ごとの会員数、会員構造等の既存情報の有無を確認することとした。

3) 地下水学会 60 周年記念大会の共催

- ・日本地下水学会 60 周年記念大会が2019年5月24日（金）・25日（土）開催予定で、24日の記念式典では海外講演者を招聘し「SDGs と地下水」といったタイトルのシンポジウムも開催される。IAH Japanese Chapter が本大会を共催するよう安原会長に依頼することとした。

4) 36th IGC 2020 India の対応

- ・36th IGC 2020 India では IAH から地下水分野で10セッション、内、日本から1～2セッションをたてる予定のため、関連学会（日本地下水学会、応用地質学会、地盤工学会）にセッション提案を呼びかけることとした。

5) IAH 小委員会シンポジウム及び提言の可能性

- ・水循環基本法に基づくモニタリングガイドライン、ステークホルダーによる地下水の認識、など課題は数多く存在する。次回会議にシンポジウムの素案（具体的なイメージ）を持ち寄り、検討することとなった。

次回小委員会は2019年5月 JpGU 開催期間に熊本大学サテライトオフィス（東京都田町）で開催予定

資料1：日本学術会議 IAH 小委員会（第24期・第1回）議事録案